

児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 2 年 3月 日

事業所名: なごみ福祉会 ここから

保護者等数(児童数)

12 人 回収数

7人

割合

%

区分	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	7					
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	5	1		1		1対1対応になるように配慮してくれている
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境※1になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	7					支度する所にパーテーションで仕切りがあったり、本人の顔写真があったりと、特性に応じて環境整備をしてくれている。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	7					
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画※2が作成されているか	7					
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5			2		活動に参加するメンバーで内容を変えたり、練っていたり、一人での活動の際には、個人の特性に合った支援をしてくれている。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	7					
	8 活動プログラム※3が固定化しないよう工夫されているか	6				1 未記入	敢えて固定されている活動もあるようだが、季節に応じた事や絵本・物語をイメージした子どもが喜びそうな活動を考えてくれている。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	1	1	2		特にたくさんある訳ではない印象ですが、保育園のイベントに行かせてくれたり、公園・児童館等にも行ってきているので、他児童との交流の木会はあるように思います。

区分	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	6			1		
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のわらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	6			1		
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング※4等)が行われているか	1		2	4		
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	6			1		連絡帳やモニタリングをしてくれており、送迎の際に話しをしていただいている。しかし、連絡帳へのレスポンスはあまり無い様に思います。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	4	1	1	1		時期やタイミングで面談の声かけを頂いています。送迎の際にもちょっとした悩みに耳を傾けていただいています。
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	1				
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	4			3		大きな相談はしたことが無いのでわかりません。利用希望日の予定変更や振替、支援時における個人的な相談は快く、すぐに対応して頂いて、大変助かっております。
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	5	1		1		連絡帳やモニタリングをしていただいております。送迎の際に話しをしていただいている。しかし、連絡帳へのレスポンスはあまり無い様に思います。
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	2	1		4		
19 個人情報の取扱いに十分注意されているか	7						
非常時等の対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	5	1		1		
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	5			2		
満足度	22 子どもは通所を楽しみにしているか	7					とても楽しみにしています。行く日じゃない日も「ここから行きたい」と言うようになりました。
	23 事業所の支援に満足しているか	7					いつも長い時間子どもに合わせて対応・活動して頂き、本当に感謝しております。おかげ様で少しずつ成長しています。担当の先生はじめ、事務の方や放デイの先生等の他スタッフの方にもよくて頂いて、ありがとうございます。

この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所職員向け 支援自己評価表

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	1	縦長で動線が難しい創りながら、パーテーションで区切り、活動毎にわかりやすい空間を作っている。 ・午前の部の利用児が1名という日があるので、午前の部の児童を増やしていく必要がある。
	2	職員の配置数は適切であるか		3	1月から増員して頂いたが、それぞれの持ち仕事と時間に見合わせると超える事になるが、ヘルプも頂き感謝している。 ・午後の部の利用児が多く、スタッフの数が足りていない。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	2	1	場所によっては配慮にかけている部分もある。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	3		
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	2	1	児発の中では十分ではないが努めている。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	2	1	昨年からの改善点は何か？それによって何をしてきたのかが見えない。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	1	1	見ていませんでした。 ・通常業務が忙しく、ブログの更新が滞っている。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	1	
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	2	1	・通常業務が忙しく、研修に参加しづらい。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	3		
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		3	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	3		
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	3		
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3		
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3		
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	3		
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3		
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3		
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3		
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	3		

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	1	2	担当者会議そのものが行われていない。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	1	2	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか		1	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		1	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	3		
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		2	過去にはあったが、親からの申し出があったときにしている。今年度は未だない。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	2	親経由で支援計画を見せていただく事はある。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3		児童館や公園・保育園との交流の機会あり。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		3	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3		
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか		3	
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3		
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	3		
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3		
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3		
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3		
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	1	2	
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	3		
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3		
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3		年に一度ここから祭りを開催。

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	3		十分ではない。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3		十分ではない。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	3		
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		3	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3		
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	1	2	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	2	1	今のところ、そこまでのケースがない。

事業所スタッフによるフィードバック

保護者向け評価表について	
環境・体制整備について(1~4)	②職員の配置や専門性については、保護者から言語聴覚士や理学療法士等の要望があった。現在配置には至っていない。しかし、療育に関しては、何のために活動を計画して実施しているかを保護者へのフィードバックで行っている。もう少し、具体的に伝えていこうと考えている。 ④環境整備については、昨年度同様に活動後のに消毒を継続し、更に空気清浄機を導入した。
適切な支援の提供について(5~9)	⑥現在、児童発達支援ガイドラインの存在やガイドラインがどういふものかを保護者に伝えられていない。今後はフィードバックや個別支援計画立案時に折を見て触れていきたい。 ⑨午前のクラスは保育・幼稚園に在籍していない子との関わりを求めて園児との交流が出来る機会を設けてきているが、何のための活動なのかも含めて事前連絡・フィードバックを丁寧にしていく。
保護者への説明等(10~19)	⑫現状での職員体制でのペアトレ実施は難しい。げんき・ろかぶりっじ等の外部企画の研修・学習会を探し、保護者に学習の機会として提供できるような仕組みを検討していく。 ⑭個別支援計画を半年に一回見直ししており、そのタイミングで保護者に来所して頂き、モニタリングとして話をする時間を設けている。しかし、保護者に相談助言の機会であると伝えていない為、今後は何の為に場を設けているのかを伝える。又、フィードバックの際に話を聞けるような機会も有効活用していく。 ⑬保護者から連絡帳に記入があった際には、必ず返信を記入するようにする。 ⑯子どもの受け入れ時やフィードバックの際に話を聞けるようにし、必要に応じて時間を設けている。 ⑰フィードバックの場を意思の疎通や情報伝達の場である事を周知していく。 ⑱現在HPでのブログは多忙につき滞っている。会報はアンケート実施後に保護者に配布した。
非常時等の対応(20~21)	⑳現在マニュアル作成・周知に関する取り組みを進めている。 ㉑12月に1回目3月に2回目を実施予定。
満足度(22~23)	利用者様・職員にとってより良い事業所に慣れるようにこれからも務めてまいります。

事業者向け評価表について	
環境・体制整備について(1~3)	施設設備・環境共に改善の余地があると考えており、来年度の事業計画に改善点を記載しており、順次改善に向けて取り組んでいく。
業務改善について(4~8)	⑤職員不足により、職員間で相談する時間が十分に持てていない。6時間開所の為、連携不足を感じている。 ⑥昨年度は業務改善に向けた話し合いの場があったか不明だが、今年度は話し合いをし、改善に向けて動こうと考えている。 ⑦ホームページにアンケート結果を載せているだけになっている。 ⑧外部評価をしているのかどうか職員に周知されていない。
適切な支援の提供(9~20)	⑪発達検査を実施していない。その為、通所開始時のアセスメント用紙を利用して適応行動の状況把握しているが、定期的にはしていない。今後は母子手帳も持参してもらい、更に詳しく知れるようにしていきたい。
関係機関や保護者との連携(21~31)	⑫現在医療的ケアの必要なお子様は在籍しておらず、医療機関との連携はしていない。 ⑯相談支援事業所との連携については、電話でのやり取りや書類でのやり取りのみとなっている。 ⑳児童館・公園のみならず、他保育園の園庭開放や同法人内の保育園行事への参加をしてきている。 ㉑ペアレントトレーニングは現在の職員体制では難しいと考えている。外部で実施される研修等を保護者支援の一つとして情報提供していければ良いと考えている。
保護者への説明責任等(32~40)	⑳個別支援計画の立て直しや毎日の活動後にフィードバックの時間を設けてはいる。しかし、日頃の悩みや話を聞く時間が取れにくい。 ㉑年に2回保護者会を開催し、保護者同士で話が出来るように配慮している。
非常時の対応(41~47)	④⑫現在検討中だが、中々進んでいない。避難訓練も実施予定ではあるが、前回の訓練の反省が中々繁栄出来ていない。必要な物品は揃えていきたい。 ④アレルギー対応が必要な子は現在居ない。必要な子が来た場合は指示書もしくは検査結果の提示をお願いしていく。 ④現在は身体拘束がどうしても必要な子は利用児として来ていないが、契約時に身体拘束に関する説明はしている。